

研究課題番号	4-1701
研究課題名	農薬によるトンボ類生態影響実態の科学的解明および対策
研究実施期間	平成 29 年度～令和元年度
累計予算額	137,470 千円
研究機関名	国立研究開発法人国立環境研究所
研究代表者名	五箇 公一

1. 評価者の指摘及び提言概要

農薬を軸に各テーマが統合的に推進でき優れた成果が得られたと評価できる。特にマイクロハビタットから日本全体までの様々なスケールのデータをつないだ研究手法が評価できる。これらの成果がアウトカムに繋がるように行政への働きかけに期待したい。もう少し望まれる点として、各サブテーマ間のフィードバックのさらなる活発化、トンボの全国調査実施時の調査地選定基準の明確化、種差（たとえば、いわゆるアカトンボ類の中での）の検証、地域ごとに関係する天敵との関連、対象のトンボ類の生活史が農薬との関係で影響を受ける程度（間接効果）、貴重なデータが得られている佐賀におけるデータの全国適用性の検討などがあげられる。

2. 評点

総合評点：A